



平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 8 月 1 日

上場会社名 東邦チタニウム株式会社 上場取引所 東証一部
 コード番号 5727 URL <http://www.toho-titanium.co.jp/>
 代表者 代表取締役社長 久留嶋 毅
 問合せ先責任者 総務部長 松原 浩 TEL (0467)87-2830

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	10,738	13.6	3,613	35.6	3,660	37.9	2,168	37.3
19年3月期第1四半期	9,451	31.5	2,665	33.6	2,655	33.6	1,579	28.2
19年3月期	38,098		10,943		10,830		6,234	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第1四半期	35.74	—
19年3月期第1四半期	26.04	—
19年3月期	102.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第1四半期	40,865	30,659	74.9	504.22
19年3月期第1四半期	33,293	25,250	75.7	415.43
19年3月期	41,076	29,980	72.8	493.00

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第1四半期	1,413	△1,541	△979	955
19年3月期第1四半期	△233	△1,017	△967	391
19年3月期	5,960	△4,984	△1,522	2,063

2. 配当の状況

	1株当たり配当金
(基準日)	第1四半期末
19年3月期第1四半期	円 銭 —
20年3月期第1四半期	—

3. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
中間期	21,600 17.8	7,000 35.4	7,000 36.3	4,000 34.3	65.92
通期	44,000 15.5	13,200 20.6	13,000 20.0	7,500 20.3	123.60

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 平成19年5月9日の決算発表時に公表いたしました連結及び個別の業績予想は、中間期、通期とも修正しております。
- 上記の業績予想は、現時点で入手された情報に基づくものであり、実際の業績は、様々な要因により異なることがありますことをご承知おきください。
なお、業績予想に関する事項は5ページをご参照ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 当第 1 四半期の経営成績

当第 1 四半期（平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 6 月 30 日）の売上高は、チタンインゴットの増販及び販売価格の改善を主因に、前年同期比 13.6%増の 107 億 38 百万円となりました。また、営業利益は前年同期比 35.6%増の 36 億 13 百万円、経常利益は前年同期比 37.9%増の 36 億 60 百万円、四半期純利益は前年同期比 37.3%増の 21 億 68 百万円となりました。

事業の種類別セグメントの業績の概況は、次のとおりであります。

金属チタン事業

金属チタンの需要は、航空機向けの需要が拡大したことに加え、化学プラント、海水淡水化プラント等の一般工業向けや民生品向けの需要も堅調に拡大いたしました。販売価格については、鉄鋼添加材向けスポンジが前年同期に比べ低下しましたが、展伸材向けスポンジ、インゴットについては、好調な需要を背景に前年同期に比べ上昇しました。

当社は、引続きフル操業による製品の安定供給を行うとともに、現有設備での生産効率向上によるスポンジ、インゴットの増産に努めました。

これらの結果、当事業の売上高は、前年同期比 26.0%増の 85 億 51 百万円、営業利益は、前年同期比 50.2%増の 36 億 37 百万円となりました。

電材事業

主要製品は、高純度酸化チタン、超微粉ニッケル等の電子セラミックス原料であります。

用途先である電子部品の需要は回復しましたが、競争の激化や顧客要求の高度化、原料であるニッケル価格の高騰など、厳しい事業環境が続きました。

これらの結果、当事業の売上高は、前年同期比 11.4%減の 6 億 28 百万円、営業利益は、前年同期比 77.5%減の 21 百万円となりました。

触媒事業

主要製品は、プロピレン重合用高活性触媒「THC」であります。

用途先であるポリプロピレンの需要は、その樹脂特性から、アジアを中心に引続き堅調に推移しました。

このような状況下、生産面では、増設した黒部事業所第 2 工場が商業運転を開始いたしました。販売量については、顧客購入時期の月ずれがあり前年同期比で減販となりました。

これらの結果、当事業の売上高は、前年同期比 16.6%減の 13 億 57 百万円となりました。営業利益は、減収となったものの、前年同期においてたな卸資産の評価基準の変更による減益要因があったことにより、前年同期比 15.5%増の 4 億 70 百万円となりました。

セグメント別連結売上高

(単位：百万円)

区 分	製 品 名	20年3月期 第1四半期	(構成比率)	19年3月期 第1四半期	増減率
金属チタン事業	スポンジチタン	2,319	(21.6%)	2,294	1.1%
	チタンインゴット	4,275	(39.8%)	2,976	43.6%
	高純度チタン	635	(5.9%)	429	48.1%
	チタン加工品	1,063	(9.9%)	925	14.9%
	その他	257	(2.4%)	159	61.5%
	小 計	8,551	(79.6%)	6,785	26.0%
電 材 事 業	高純度酸化チタン	215	(2.0%)	248	△ 13.2%
	超微粉ニッケル	285	(2.7%)	382	△ 25.2%
	その他	126	(1.2%)	78	61.3%
	小 計	628	(5.9%)	709	△ 11.4%
触 媒 事 業	プロピレン重合用 高活性触媒「THC」 等	1,357	(12.6%)	1,627	△ 16.6%
そ の 他 事 業	環境分析等	201	(1.9%)	328	△ 38.6%
合 計		10,738	(100.0%)	9,451	13.6%

セグメント別連結営業利益

(単位：百万円)

区 分	20年3月期 第1四半期	(構成比率)	19年3月期 第1四半期	増減率
金 属 チ タ ン 事 業	3,637	(88.4%)	2,421	50.2%
電 材 事 業	21	(0.5%)	94	△ 77.5%
触 媒 事 業	470	(11.4%)	407	15.5%
そ の 他 事 業	△ 12	(△0.3%)	37	—
合 計	4,116	(100.0%)	2,960	39.0%
消 去 又 は 全 社	△ 502		△ 295	—
連 結	3,613		2,665	35.6%

2. 当第 1 四半期の財政状態

① 資産、負債及び純資産の状況

当第 1 四半期末における総資産は、たな卸資産及び有形固定資産の増加はありましたが、現金及び預金の減少等により、前連結会計年度末に比べ 2 億 10 百万円の減少となりました。

負債の部は、短期借入金の増加はありましたが、未払法人税等の減少により、前連結会計年度末比 8 億 90 百万円の減少となりました。

純資産の部は、利益剰余金の増加等により前連結会計年度末比 6 億 79 百万円の増加となりました。以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の 72.8%から 74.9%に増加いたしました。

② キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等の支払額 24 億 13 百万円による資金の減少がありましたが、税金等調整前四半期純利益 36 億 67 百万円、減価償却費 5 億 85 百万円等による資金の増加があり、14 億 13 百万円となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出 15 億 42 百万円等により、△15 億 41 百万円となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入による収入 42 億円、短期借入金の返済による支出 35 億 50 百万円、配当金の支払額 15 億 16 百万円等により、△ 9 億 79 百万円となりました。

以上の結果、当第 1 四半期末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ 11 億 7 百万円減の 9 億 55 百万円となりました。

3. 当年度の連結業績予想

平成 20 年 3 月期の業績予想につきましては、平成 19 年 5 月 9 日に公表いたしました中間期及び通期の連結・個別それぞれの業績予想を上方修正いたしました。具体的な内容については、本日平成 19 年 8 月 1 日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前連結会計年度末 平成19年3月31日現在	当第1四半期末 平成19年6月30日現在	増 減		前第1四半期末 平成18年6月30日現在
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1 現金及び預金	2,063	955	△1,107		391
2 受取手形及び売掛金	8,383	8,254	△ 129		6,506
3 たな卸資産	8,637	9,220	582		7,383
4 繰延税金資産	570	504	△66		419
5 その他	441	468	27		637
貸倒引当金	△ 36	△ 35	0		△ 23
流動資産合計	20,060	19,367	△693	△3.5	15,315
II 固定資産					
1 有形固定資産					
(1)建物及び構築物	4,869	5,425	556		4,864
(2)機械装置及び運搬具	7,911	7,576	△334		8,085
(3)工具器具及び備品	284	288	3		204
(4)土地	1,766	1,766	—		1,647
(5)建設仮勘定	5,165	5,553	387		1,955
有形固定資産合計	19,997	20,611	613	3.1	16,757
2 無形固定資産	129	114	△15	△11.6	243
3 投資その他の資産					
(1)投資有価証券	504	485	△19		563
(2)繰延税金資産	228	136	△91		281
(3)その他	179	174	△4		257
貸倒引当金	△ 24	△ 24	—		△ 125
投資その他の資産合計	888	773	△115	△13.0	977
固定資産合計	21,015	21,498	482	2.3	17,978
資産合計	41,076	40,865	△210	△0.5	33,293

(単位：百万円、%)

	前連結会計年度末 平成19年3月31日現在	当第1四半期末 平成19年6月30日現在	増 減		前第1四半期末 平成18年6月30日現在
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
I 流動負債					
1 支払手形及び買掛金	2,854	3,017	163		2,276
2 短期借入金	1,700	2,350	650		2,150
3 未払法人税等	2,468	1,437	△1,031		813
4 賞与引当金	759	383	△376		336
5 役員賞与引当金	98	28	△69		—
6 その他	2,516	2,393	△122		1,674
流動負債合計	10,397	9,610	△786	△7.6	7,251
II 固定負債					
1 長期借入金	400	300	△100		500
2 退職給付引当金	84	92	7		106
3 役員退職慰労引当金	213	203	△10		184
固定負債合計	698	595	△103	△14.8	791
負債合計	11,096	10,205	△890	△8.0	8,043
(純資産の部)					
I 株主資本					
1 資本金	4,812	4,812	—		4,812
2 資本剰余金	5,872	5,872	—		5,872
3 利益剰余金	19,012	19,663	651		14,352
4 自己株式	△ 68	△ 70	△1		△ 63
株主資本合計	29,628	30,278	650	2.2	24,973
II 評価・換算差額等					
1 その他有価証券評価差額金	215	204	△10		197
2 繰延ヘッジ損益	70	111	41		36
評価・換算差額等合計	285	315	30	10.6	233
III 少数株主持分					
	66	65	△0	△1.2	42
純資産合計	29,980	30,659	679	2.3	25,250
負債、純資産合計	41,076	40,865	△210	△0.5	33,293

(2) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前第1四半期 自平成18年4月1日 至平成18年6月30日	当第1四半期 自平成19年4月1日 至平成19年6月30日	増 減		前連結会計年度 自平成18年4月1日 至平成19年3月31日
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	9,451	10,738	1,287	13.6	38,098
II 売上原価	5,764	5,793	29	0.5	22,426
売上総利益	3,686	4,944	1,258	34.1	15,672
III 販売費及び一般管理費	1,020	1,331	310	30.4	4,728
営業利益	2,665	3,613	947	35.6	10,943
IV 営業外収益	67	93	26	38.4	118
1 受取利息及び配当金	10	3	△7		14
2 為替差益	—	73	73		—
3 固定資産賃貸料	9	0	△9		23
4 受取技術料	8	2	△6		26
5 持分法による投資利益	11	—	△11		—
6 雑収入	28	15	△12		53
V 営業外費用	77	46	△31	△40.4	231
1 支払利息	7	6	△1		39
2 売上割引	17	25	8		65
3 売上債権売却損	5	7	1		25
4 為替差損	38	—	△38		21
5 持分法による投資損失	—	1	1		51
6 雑損失	8	5	△2		27
経常利益	2,655	3,660	1,005	37.9	10,830
VI 特別利益	—	29	29	—	24
1 投資有価証券売却益	—	—	—		5
2 国庫補助金受贈益	—	28	28		18
3 貸倒引当金戻入	—	0	0		0
VII 特別損失	21	22	0	4.2	282
1 固定資産除却損	10	22	11		171
2 固定資産売却損	—	—	—		9
3 ゴルフ会員権売却損	0	—	△0		0
4 減損損失	—	—	—		81
5 移転補償金	—	—	—		20
6 たな卸資産除却損	10	—	△10		—
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	2,634	3,667	1,033	39.2	10,572
法人税、住民税及び事業税	819	1,351	531	64.9	4,208
法人税等調整額	228	137	△90	△39.6	94
少数株主利益	6	10	3	55.7	34
四半期(当期) 純利益	1,579	2,168	588	37.3	6,234

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

区 分	前第1四半期	当第1四半期	前連結会計年度
	自平成18年4月1日 至平成18年6月30日	自平成19年4月1日 至平成19年6月30日	自平成18年4月1日 至平成19年3月31日
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,634	3,667	10,572
減価償却費	486	585	1,984
貸倒引当金の増加額(又は減少額(△))	0	△ 0	△ 88
賞与引当金の増加額(又は減少額(△))	△ 362	△ 376	60
役員賞与引当金の増加額(又は減少額(△))	—	△ 69	98
退職給付引当金の増加額(又は減少額(△))	△ 1	7	△ 23
役員退職慰労引当金の減少額	△ 51	△ 10	△ 22
受取利息及び受取配当金	△ 10	△ 3	△ 14
持分法による投資損失(又は利益(△))	△ 11	1	51
投資有価証券売却益	—	—	△ 5
支払利息	7	6	39
減損損失	—	—	81
固定資産売却損	—	—	9
固定資産除却損	10	22	171
たな卸資産除却損	10	—	—
売上債権の減少額(又は増加額(△))	184	129	△1,693
たな卸資産の減少額(又は増加額(△))	610	△ 582	△ 640
仕入債務の増加額(又は減少額(△))	△ 64	163	513
未払金の増加額	303	368	260
未払費用の減少額	△ 153	△ 173	△ 24
未払消費税等の減少額	△ 104	△ 200	△ 70
役員賞与の支払額	△ 67	—	△ 67
その他	△ 229	296	110
小 計	3,192	3,832	11,304
利息及び配当金の受取額	8	2	65
利息の支払額	△ 10	△ 8	△ 35
法人税等の支払額	△3,423	△2,413	△5,373
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 233	1,413	5,960
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△1,018	△1,542	△5,029
投資有価証券の売却による収入	—	—	32
関係会社株式の取得による支出	—	—	△ 2
長期貸付による支出	—	—	△ 4
ゴルフ会員権取得による支出	—	—	△ 4
その他	0	1	23
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,017	△1,541	△4,984
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入による収入	3,000	4,200	12,100
短期借入金の返済による支出	△2,700	△3,550	△12,000
長期借入金の返済による支出	△ 350	△100	△ 700
自己株式取得による支出	△ 2	△ 1	△ 7
配当金の支払額	△ 914	△1,516	△ 910
少数株主への配当金の支払額	—	△10	△ 4
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 967	△979	△1,522
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△0	0
V 現金及び現金同等物の減少額	△2,218	△1,107	△ 546
VI 現金及び現金同等物の期首残高	2,609	2,063	2,609
VII 現金及び現金同等物の期末残高	391	955	2,063

(4) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第1四半期 (平成18年4月1日～平成18年6月30日)

(百万円)

事業区分	金属チタン 事業	電材 事業	触媒 事業	その他 事業	計	消去 又は全社	連結
売上高							
外部顧客に対する売上高	6,785	709	1,627	328	9,451	—	9,451
セグメント間の 内部売上高又は振替高	175	2	—	6	184	△ 184	—
計	6,960	711	1,627	335	9,635	△ 184	9,451
営業費用	4,538	617	1,220	297	6,674	111	6,785
営業利益	2,421	94	407	37	2,960	△ 295	2,665

当第1四半期 (平成19年4月1日～平成19年6月30日)

(百万円)

事業区分	金属チタン 事業	電材 事業	触媒 事業	その他 事業	計	消去 又は全社	連結
売上高							
外部顧客に対する売上高	8,551	628	1,357	201	10,738	—	10,738
セグメント間の 内部売上高又は振替高	173	2	0	8	184	△ 184	—
計	8,725	630	1,357	210	10,923	△ 184	10,738
営業費用	5,087	609	887	223	6,807	318	7,125
営業利益	3,637	21	470	△ 12	4,116	△ 502	3,613

前連結会計年度 (平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(百万円)

事業区分	金属チタン 事業	電材 事業	触媒 事業	その他 事業	計	消去 又は全社	連結
売上高							
外部顧客に対する売上高	28,565	2,562	5,462	1,508	38,098	—	38,098
セグメント間の 内部売上高又は振替高	750	10	0	33	795	△ 795	—
計	29,316	2,572	5,463	1,542	38,894	△ 795	38,098
営業費用	19,146	2,217	3,838	1,365	26,568	587	27,155
営業利益	10,169	354	1,625	177	12,326	△ 1,383	10,943

(注) 1. 事業区分の方法

事業区分の方法は、製品の市場における類似性に応じて、金属チタン事業、電材事業、触媒事業及びその他事業にセグメンテーションしております。

2. 各事業区分に属する主要製品又は事業の内容

事業区分	主要製品等
金属チタン事業	スポンジチタン、チタンインゴット、高純度チタン、チタン加工品、四塩化チタン
電材事業	高純度酸化チタン、超微粉ニッケル
触媒事業	プロピレン重合用触媒
その他事業	環境分析、流出油処理剤、工事用・生産用資材、工事施工管理等の請負

〔所在地別セグメント情報〕

海外子会社及び海外事業所がないため、記載を省略しております。

〔海外売上高〕

前第1四半期 (平成18年4月1日～平成18年6月30日) (百万円)

	米 州	欧 州	ア ジ ア	計
海 外 売 上 高	1,400	755	1,168	3,325
連 結 売 上 高				9,451
海外売上高の連結 売上高に占める割合	14.8%	8.0%	12.4%	35.2%

当第1四半期 (平成19年4月1日～平成19年6月30日) (百万円)

	米 州	欧 州	ア ジ ア	計
海 外 売 上 高	1,367	718	666	2,752
連 結 売 上 高				10,738
海外売上高の連結 売上高に占める割合	12.7%	6.7%	6.2%	25.6%

前連結会計年度 (平成18年4月1日～平成19年3月31日) (百万円)

	米 州	欧 州	ア ジ ア	計
海 外 売 上 高	4,968	3,097	4,156	12,222
連 結 売 上 高				38,098
海外売上高の連結 売上高に占める割合	13.0%	8.1%	10.9%	32.1%

- (注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
 2. 各区分に属する主な国又は地域
 米 州……………米国、カナダ
 欧 州……………イギリス、フランス、ドイツ
 アジア……………韓国、台湾、中国
 3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高の合計額であります。